

ありがとう

清音小学校だより



No. 7
令和7年7月18日
校長 藤本千登世



1学期ありがとうございました

1年生が4月に種をまいて育てたアサガオが涼しげに咲いています。早いもので、もうすぐ夏休みに入ります。保護者、地域の皆様のご支援、ご協力のおかげで、1学期を無事終えることができそうです。登下校時の安全見守り・学習支援・環境整備等で支えていただき、大変ありがとうございました。草刈り・草取りでは、保護者や地域の方にボランティアでご協力いただき、大変助かりました。感謝申し上げます。

子ども達は、今学期、勉強や運動、学校行事など、夢（めあて）をもち努力を続けました。お子様と1学期を振り返り、頑張りをしっかり褒めてあげてください。

明日から子ども達は、40日余りの夏休みを家庭や地域で過ごすことになります。学校では、たった一つしかない命を大切に、安全には十分に気をつけて過ごすよう話しています。地域でもぜひ子ども達の様子を見守っていただき、気になることがありましたら、学校までお知らせいただくとありがたいです。よろしくお願いいたします。

「夢いっぱい 笑顔いっぱい ありがとういっぱい」の 夏休みに＜終業式の話より＞

- ①「夢いっぱい」 もう分かりますね？夢・めあてを持ち、決めたことを続けることです。特に、普段できないようなこと、例えば、科学研究、絵や作文、自主学習、読書、水泳など何でもいいので「レッツトライ!」。夏休みが終わった時に、これ頑張ったよと言えるようにしましょう。
- ②「笑顔いっぱい」 おうちの方は、みんなの笑顔が一番元気にになります。
- ③「ありがとういっぱい」 ありがとうはみんなが幸せになる魔法の言葉でしたね。ありがとうを言うだけでなく、言ってもらえることをしましょう。それは、お手伝いです。毎日できるといいですね。普段からお世話になっているお家の方のためにも、笑顔とありがとうを心がけた夏休みにしましょう。

心を動かされた「ものがたりライブ」



杉山 亮さん

7月16日、児童作家の杉山亮（あきら）さんによる「ものがたりライブ」が開催されました。低・中・高学年に分かれてお話を聞きましたが、児童は想像を膨らませながらお話の世界に入り込んでいました。大人も子どもも杉山さんの話術や表情に引き込まれ、大変楽しいひと時となりました。腹を抱えて笑う子ども達を見て、1学期頑張った子ども達へのご褒美になったなとうれしく思いました。



図書室のコーナー



杉山亮さんは、「子どもの健やかな成長には、多くの物語を聞き、心を動きやすくすることが大切」と言われています。物語を聞く体験を通して、物語の楽しさを味わい、読書に興味を持つ児童が増えることを願っています。夏休みは「親子で読書カード」の取組をお願いしています。ご家庭で読書や家読の時間をとってみてはいかがでしょうか。

ボランティア精神すてきです!ありがとう!



続いています!地域のゴミ拾い隊



雨の日も続いています!

学校・地域の
ために!



「一人が美しい」
よいことは一人でも



通知表の見方について

通知表はすべての教科が3つの観点で評価されています(1年1学期を除く)。各教科の一番上から

- ・「知識・技能」(基礎・基本)
- ・「思考・判断・表現」(応用力)
- ・「主体的に学習に取り組む態度」です。

評価規準が分かりにくいのが「主体的に学習に取り組む態度」です。上2つより◎の難易度は上がります。ざっくりいうと評価規準は3つです。

- ①学習に最後まで前向きに粘り強く取り組めたか。
- ②学習の途中で自分の活動を振り返ったり、友達とも話し合ったりしながらよりよい方法を追求することができたか。
- ③がんばった成果として知識・技能や思考・判断・表現力の獲得につながったか。

通知表や来週からの個人懇談での話をもとに1学期を振り返り、2学期からの学習に生かしていただければと思います。そして、しっかりほめる材料にしていきたいと思います。



大切にしたい 愛情の一言と触れ合いを



きのう、わたしが
「おかあさんのたからものある？」
と いったら
「一ばんのたからものは、くみちゃん。」
と いった。
わたしはびっくりした。
そして、あわててごはんをたべました。

左の詩は、ずいぶん前に、私が担任した1年生が書いたものです。とっさに答えたお母さんの一言がとてもすてきです。そして、慌ててご飯を食べる女の子の気持ちが伝わってきます。きっと喜びをかみしめたことでしょう。当時の私は、この詩を読んで、**我が子に言葉で愛情を伝えているかな?**と反省したものです。

今、子ども達が求めているのは、優しさと愛情あふれる言葉ではないでしょうか? 「あなたを信じているよ」「そんなあなたのことが好きよ」「～してくれてありがとう」など愛情あふれるその一言が子ども達の心をふるわせ、やる気を起こさせるのだと思います。

夏休みは、ぜひ手伝いや用事を頼むなどして、お子様を褒められるようにしかけてあげていただければと思います。**お家の人からの褒め言葉で、愛されている感覚が増える**そうです。愛情の一言と触れ合いを大切に、有意義な夏休みにしてください。